

# 貫井の風

令和5年度 4月号

NO. 1

練馬区立貫井中学校 学校だより

## 「最善を尽くせ、そして一流であれ」

校長 桐野 和之

皆さんは、山梨県に清里というところがあるのを知っていますか。この地には広大な牧草地が広がっており、酪農や畜産、高原野菜の栽培が行われています。

清里では第二次世界大戦後、栄養失調や病気が蔓延し、冬の厳しい寒さの中で子どもや女性、高齢者が次々と倒れていく悲惨な状況にありました。このような中、アメリカ人牧師だったポール・ラッシュは日本を高冷地の原野から再生しようと立ち上りました。米を作ることができない原野を開拓し、近代的な酪農・畜産・高原野菜などの農業を振興しようとしました。それが今日の清里の基礎を築いたことから、彼は「清里の父」と呼ばれています。

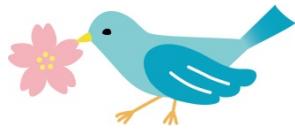
このポール・ラッシュという人は、牧師さんですのでキリスト教信仰に基づくボランティア精神とフロンティア精神をもとに、若者たちに「DO YOUR BEST, AND IT MUST BE FIRST CLASS (最善を尽くせ、そして一流であれ)」というメッセージを残しています。

皆さんは学校生活を送っていくうえで毎日、勉強のこと、友人関係のこと、部活動のこと、進路のこと、家庭のことなどさまざまなことで、悩み、考えながら生活しているはずです。むしろ、辛いこと、苦しいことの方が多いのではないかでしょうか。また、自分の将来の夢や中学校卒業後の進路、さらには、部活動でもっと自分の技術に磨きをかけたい、強くなりたい、優勝したいなどの目標を立てることも多いはずです。そんな時にポール・ラッシュの「DO YOUR BEST, AND IT MUST BE FIRST CLASS (最善を尽くせ、そして一流であれ)」という言葉を贈りたいと思います。きっと、目標を設定すれば、その目標を達成したり、実現したりするために、「努力」が大切であることは誰もがわかっていることです。ですから、ポール・ラッシュの「最善を尽くせ」の意味は誰にでも理解することができると思います。

ただ、私がこの言葉を知った際に「あっ」と思ったのは後半の「そして一流であれ」という部分です。この「一流であれ」ということを皆さんはどうに受け止めたでしょうか。ポール・ラッシュはこの部分について、「二流のものはいけません。一流の仕事でなければ、人々がモデルとして、模倣し、受け入れることができないからです。」と言っています。つまり、大切なことは、いかにうまく、要領よく目標を達成できるかではありません。そうではなく、他の人に「なるほど、そんなやり方があったのか」とか「そんな努力をすれば目標を達成できるのか」と言わせるような誰もが納得し、模範となるような自分独自の「一流」の方法を生み出してほしいと言うことなのです。ぜひ、皆さんも目標を設定し、その目標設定のために最善の努力をして、「一流」をめざしてほしいと思います。

最後に付け加えますが、このポール・ラッシュという人は、日本にアメリカンフットボールを伝えたことでも有名で、「アメリカンフットボールの父」とも言われています。また、清里駅から清泉寮に続く高原道路は「ポール・ラッシュ通り」と名づけられています。さらに、彼の遺骨は、清里にある「聖アンデレ教会」に安置されています。





## 令和5年度 生徒数

学年	男子	女子	合計
第1学年	68	68	136
第2学年	81	65	146
第3学年	73	58	131
全学年	222	191	413

## 令和5年度 練馬区立貫井中学校 第61回入学式

4月7日（金）に練馬区立貫井中学校第61回入学式が挙行され、136名の新入生が本校に入学しました。

### 「新入生歓迎の言葉」

在校生代表

暖かい日差しに包まれ、春の息吹が感じられる今日。  
新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。  
在校生一同、皆さんの入学を心から歓迎します。  
皆さんは、今日どのような気持ちで貫井中学校の門をくぐってきたでしょうか。きっと中学校生活への期待に胸を膨らませていると同時に、緊張や不安を抱えていることだと思います。二年前の私達も最初は同じような気持ちでした。しかし、優しい同級生や頼りになる先生方に恵まれ、いつの間にか楽しく有意義な学校生活を送ることができるようになっていました。もし、不安なことがあっても貫井中学校で過ごしていく中で解消されると思います。私達も支えていくので安心して過ごしてください。



さて、皆さん、中学校生活で楽しみにしていることはなんですか。やはり、小学校にはなかった部活動を思い浮かべる人が多いと思います。貫井中にはさまざまな部活動があります。活動の体験や見学ができる仮入部期間を利用して、ぜひ、自分にあった部活動を探してみてください。そして、自分のやってみたい部活動に入部し、先輩たちと一緒に活動を楽しんでください。仲間とともに過ごす時間は一生の宝物になると思います。



この他に、貫井中学校には、生徒会や委員会活動があります。それぞれの組織が学校をよりよくしていくための活動をしています。興味のある人は、各活動に参加してみましょう。

ところで、私が考える貫井中学校の魅力は、生徒全員が率先して行う元気な挨拶です。挨拶はコミュニケーションの始まりともいわれていて、貫井中の「挨拶」は私達も先輩から受け継いできたものです。私達2、3年生が皆さんのお手本となる挨拶をしていくので、その姿を見て皆さんも貫井中学校の魅力を学んでいってください。

希望に満ち溢れた中学校生活がいよいよ今日から始まります。困ったことがあった場合は、先生方や私達2、3年生を頼ってください。今日から始まる3年間が終わるとき、かけがえのない時間だったと思えるよう、悔いのないように一日一日を過ごしていくください。私達がみなさんを助ける存在になることを約束します。力を合わせてより良い貫井中学校にしていきましょう。

## 「新入生誓いの言葉」

新入生代表

風に舞う花吹雪が目にまぶしい今日、私たち新入生は、入学式を無事にむかえることができました。本日、私たちが貫井中学校の一員になることができたのは、保護者の方々、先生方、先輩方のおかげです。本当にありがとうございます。

思い返すと、ついこの前までランドセルを背負い小学校に登校していました。こうして入学式を行え、中学生になり、今までとはちがう生活をしていく上で、多くの期待とわずかな不安があります。

中学生からは算数が数学に変わり、単元ごとのテストではなく、期末テストと中間テストに変わります。そして、小学生のときよりも勉強が難しくなり不安もあります。その中でも私が一番がんばりたいのは英語です。中学校では、今までより英語をくわしく学ぶことができ、イングリッシュキャンプもあり、とても樂しみです。他にも、自分の好きなことが一生懸命できる部活動も始まります。また、先輩方や友達と上手に人間関係を築いていけるのかといった不安や緊張もあります。でも、小学校で学んだ友達との接し方や人に対しての思いやりを忘れずに、みんなと仲良くなれるように努めています。

まだ、私たち新入生は、右も左も分からぬ状況です。校長先生をはじめ、先生方、先輩方、保護者の皆様、あたたかい目で見守っていただき、ご指導くださいますようにお願い申し上げます。

私たちは、これから貫井中学校で学ぶ仲間たちと共に、助け合い、思いやる心を忘れず、一步一步確実に立派な大人になれるよう進んでいき、どんなことにも一生懸命に取り組めるすばらしい中学生になることをここに誓います。



# イングリッシュキャンプの実施について

昨年度より、練馬区の施策の1つとして、公立中学校1年生を対象にしたイングリッシュキャンプが実施されています。参加は任意ですが、貫井中学校では全員の参加をお願いしたいと考えています。以下配付しましたパンフレットの主な内容を紹介しますので参加のご検討をぜひお願いいたします。都会から離れた自然豊かな場所にて、外国人英語指導員とともに3日間のさまざまな校外プログラムを通して、英語学習への意欲を高めるプログラムです。英語でのやりとりや仲間同士で助け合って成し遂げたことが、自信やコミュニケーション能力の向上に繋がります。キャンプで培った力を生かしてより円滑な人間関係を築くことで、学校生活がより充実したものとなり、将来の夢や希望に向けて前進する力を高めます。

## <イングリッシュキャンプの目的>

### ①英語の学習意欲を高め、異文化理解を深める

- ・オールイングリッシュの環境で英語に親しみ、楽しみながら、異文化への理解を深める。

### ②人間関係などの集団生活を学ぶ

- ・チームワークの大切さを学び、適切なコミュニケーション能力・集団生活のあり方を身に付ける。

### ③「生きる力」を育む

- ・親元を離れてキャンプに参加することで、自主性や積極性を養い、成長へのステップへつなげる。

### ④自然豊かな少年自然の家「ベルデ」にて体験的な英会話を学ぶ

- ・英語を使ったゲームやアクティビティを通して、英語でコミュニケーションを図る楽しさを体験。